

市長と語る会(H27. 6. 23四谷文化センター)における意見及び市長の回答

No	意見	回答
1	地域のイベントの参加者は、年配の方か子どもで、20～40代の参加者が少ない。小さいときから地域になじむように、イベントをつくるほうも考えていかなければならないと思う。	今までの市長と語る会も、大体そういう話に集約した。防災訓練に、中学生を参加させるのではなく、参画させるという声もいただいている。
2	コミュニティ協議会の認知度が低い。コミュニティ協議会はどんな組織で、誰が、何をしているのかということの周知にもう少し力を入れたほうがいいのではないか。	(参加者からの回答) 四谷のコミュニティ協議会については、イベントを通じて知名度が上がり、参加者も増えている。
3	地域の団体や市役所でも、同じようなイベントを色々なところでやっているが、それらを一緒にして大々的に行ったほうが、効果が大きいのではないのかと思う。	
4	リタイア後に、地域に出てくるきっかけがなく、家の中に閉じこもっている方は多いと思う。その人たちが外へ出てくれれば、自治会の役員が回らなくても、子どもたちを含めた地域の人たちでひとり暮らしのお年寄りを見守ることができるのではないか。	地域の活動に参加する方は、女性より男性の方が少ない。男性の力も欲しいところである。
5	イベントに地元の保育園の子どもたちを参加させることによって、祖父母や父母も徐々に参加するようになってきている。各文化センターでこのような形で事業を行っていけば、市と住民との密着関係が図れていくと思う。	
6	老人会に入るよう声がけをしているが、入ると何かやらされて責任があるのではないかというような感覚があるようで、加入してくれる人が減ってきていて困っている。	老人クラブは、皆さん同じような悩みを抱えている。今は、ほとんどの方が65歳まで勤め、現役を引退する年齢も高くなってきている。団体に所属すれば、やりとりができるので、老人クラブやシルバー人材センターなどに登録をしたり、自主グループなどに登録をして活動をしてもらえればありがたい。
7	地域の団体に対して、非常に入りにくいという気持ちがある。入ってもらえる人は入ってもらおうという気持ちではなく、ぜひ協力をしてくださいという気持ちであれば、最近住み始めた方も入りやすくなると思う。	それぞれの地域に歴史があり、比較的多くの地域で話題に出る。そこを乗り越えていかなければいけないという話をいただいている。

市長と語る会(H27. 6. 23四谷文化センター)における意見及び市長の回答

No	意見	回答
8	若い人は、地域の団体に入るより、友人たちとのつながりのほうがいいみたいで、勧誘してもあまり入ってくれる人がいない。イベントの際は、他の団体に応援を頼んで実施している状況にある。	
9	地域のお祭りの際に、子ども連れの方がいるが、ほとんどが母親で、父親はほとんどいない状態が何年か続いている。	男性はたくさんいるが、なかなか周りとの接点がない。学校や幼稚園、保育園で親同士が親しくなればよいが、男性はなかなか難しいようである。
10	(9の意見に関して) PTAに父親が出てこなかったため、父親と子どもの会をつくったが、そのときは結構参加があった。それぞれの会の目的が明確でないために、出にくくなっているのではないか。	
11	新しい住宅ができたときに自治会に誘うが、自治会のメリットを聞かれると、目に見えるメリットは特にないのが難しい。ただ、近所付き合いを大切にしてくれる方は自然に入ってくれている。	
12	高齢者の中で、配偶者が亡くなってひとり暮らしの方が大勢いる。市のほうで、そういう方同士と一緒に生活できるような方法を取り、なるべく介護を受けなくても済むように、共助してもらうのはどうか。	高齢者の皆さんへの出会いの機会を設けることは、おもしろいと思う。
13	介護をしていると、周囲のお年寄りが関心を持ってくれる。そういった気持ちを生かせば、地域で支え合いができると思うので、その奨励のために、市の方から、自宅で介護をする人に何らかの見返りを与えるなどすればよいのではないか。	
14	都市農業振興基本法が4月に成立した。これは外枠だけの法律なので、内側の細かい法制度を各市町村でつくっていかなければならない。それを早い時期に市と農家で話し合えば、農地を少しでも残せるような体制に持っていくチャンスになると思う。	四谷の大きな特色の1つは農地だと思う。それが、徐々になくなっていってしまうのは、相続が原因で、ご指摘の法律ができたことで、府中市としては、既に、特区の計画に乗りたいという話をしている。いい機会なので活かしたい。

市長と語る会(H27. 6. 23四谷文化センター)における意見及び市長の回答

No	意見	回答
15	四谷の西部地区が、区画整理予定地区に入っている のでなるべく早い時期に区画整理をしていただきたい。	区画整理は大きい話なので、意識しておく。
16	四谷文化センターの敷地が非常に狭い。一遍に敷地 を広げること無理だと思うが、大広間の南側に枯れ かけた植木があるので、景観等を加味した上で何本か 切ってもらえると使いやすくなると思う。	
17	多摩川の土手は、市によって通行方法が違うが、何と かならないか。	府中市以外はルールを決めていない。府中市は、自転車と歩行者の 死亡事故があったため、道路交通法上の道路と同じルールを適用して いる。ほかの市も合わせていただけるように、各市の市長にお願いをし ているが、なかなか一斉に統一するのはできない状況にある。